

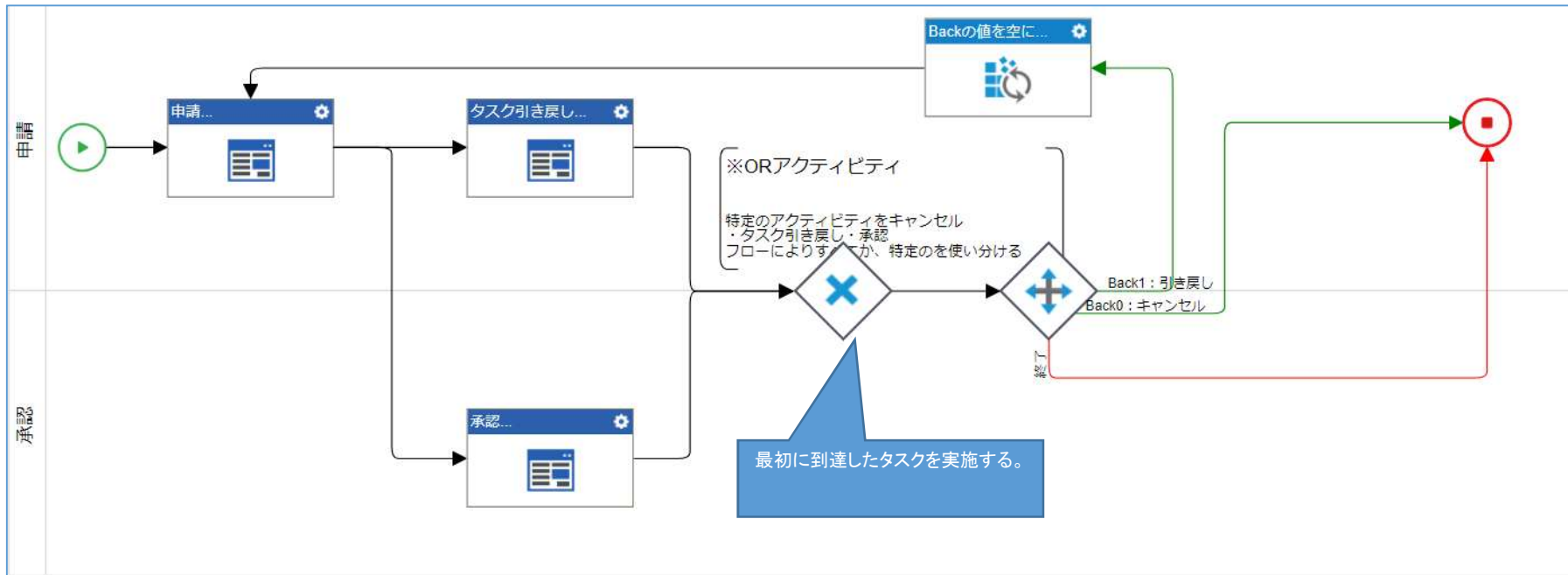
引戻し機能の実現方法

-プロセス機能によるアプローチと画面機能によるアプローチ -

Ver. 2019/08/06



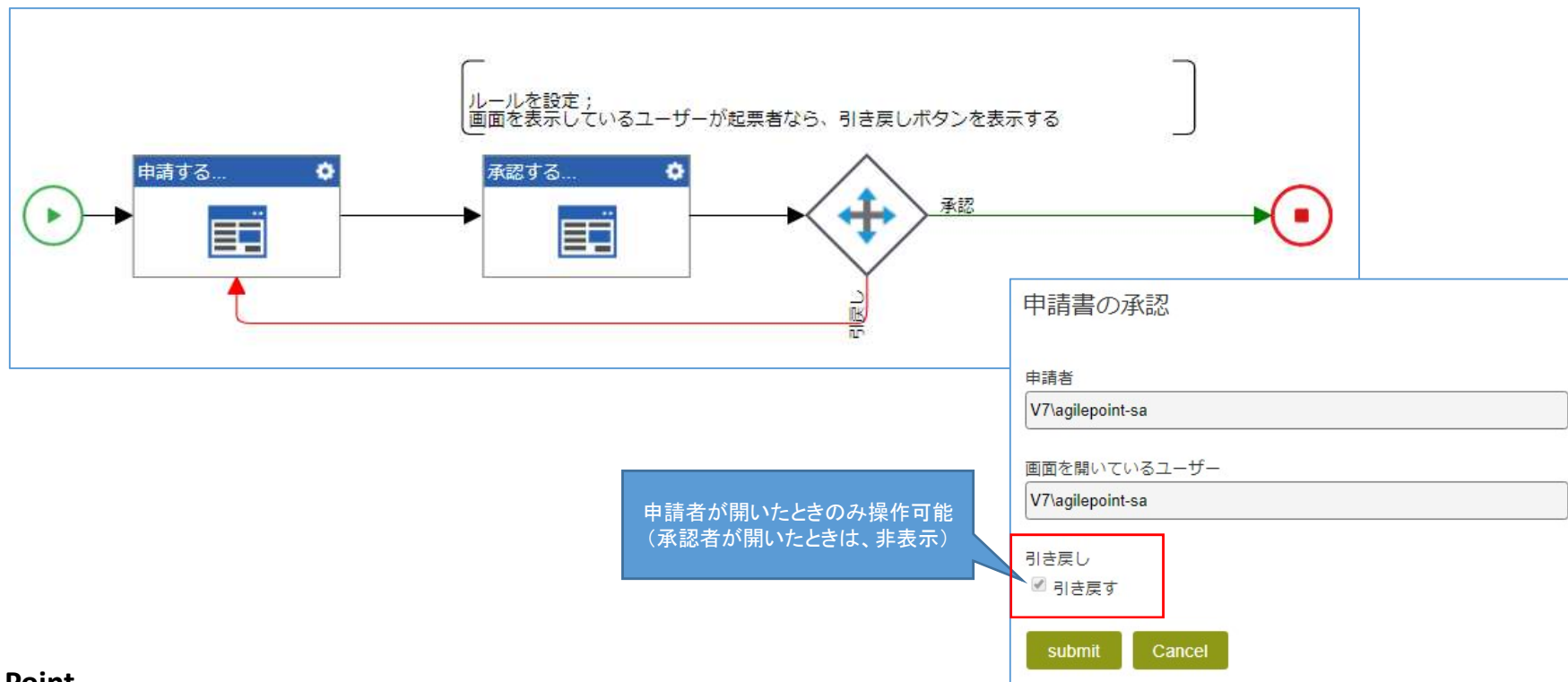
プロセス概要 -プロセス機能によるアプローチ



Point

- ・プロセスの標準機能(ORアクティビティ)にて実現する。
- ・先に完了したタスクを有効とし、それ以外のアクティビティをキャンセルとする。

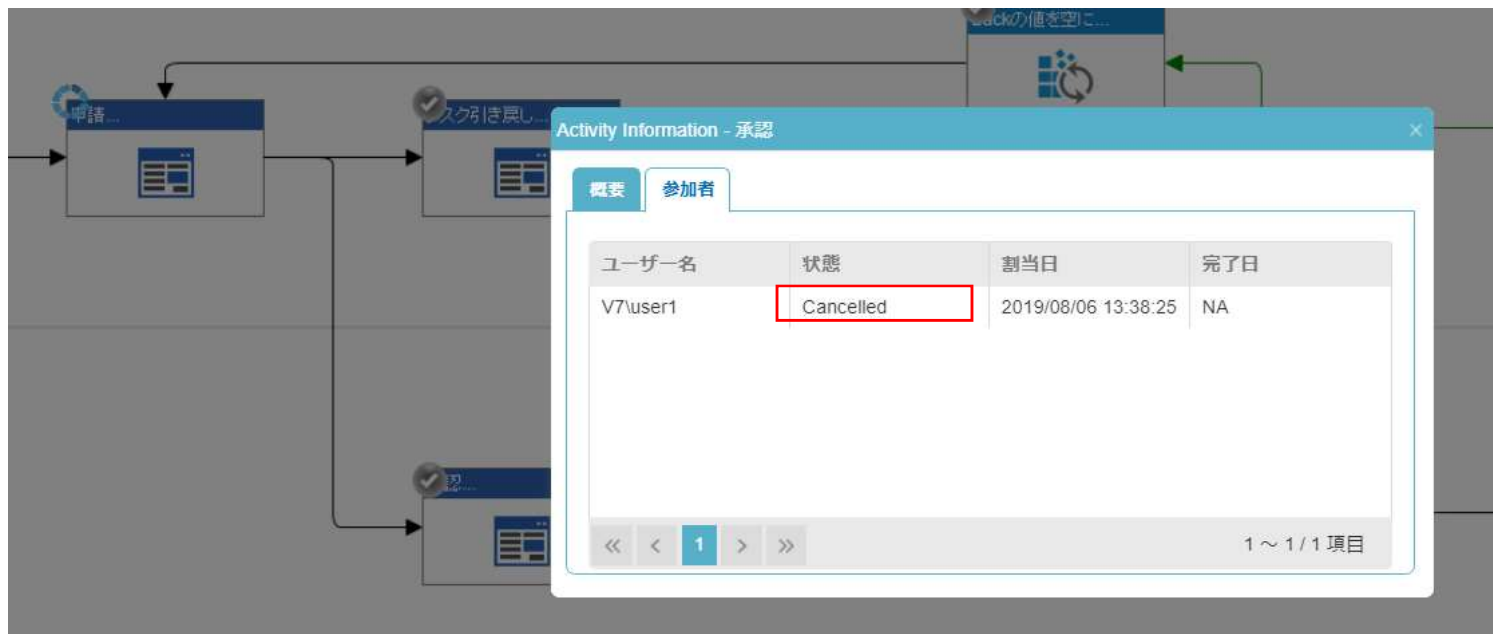
プロセス概要 -画面機能によるアプローチ



Point

- ・画面の標準機能(ルールによる画面項目の制御)で実施する
- ・「承認をする」の画面内で、申請者が操作している場合は、引き戻しのみの操作を可能とする
- ・「承認をする」の画面内で、申請者以外が操作している場合は、通常の承認を実施する(引き戻し機能を無効)

自動キャンセルされた場合



起票者が引戻しを行い、自動でキャンセルされたタスクの状態は、Cancelledになります。

自動キャンセルされたのか、引戻しでキャンセルされたのかを明確にしたい場合は？

- ①変数を用意し、引戻しされた事を明示的に記録する。
- ②キャンセルされた事を承認者にメール通知する。



Contact Us:

アジールポイント株式会社

<https://www.secure.agilepoint.co.jp/japan@agilepoint.com>

